

かがやき通信

◆ <http://potato7.hokkai.net/~kagayaki/>

◆ kagayaki@potato7.hokkai.net

 地域活動支援センター「かがやき工房」
〒070-0035 旭川市5条5丁目1690-1
TEL・FAX 0166-29-1294

もくじ

◇ 年賀状印刷御礼・年賀上位表彰	1P
◇ チャリティークリスマスパーティー	2P
◇ 私の年末忙繁記・新年会の報告	3P
◇ 薬の副作用にご用心	4P

個人別注文数 第1位
サンプル注文数 第4位



個人別注文数 第2位
サンプル注文数同列 第2位



個人別注文数 第3位
サンプル注文数 第1位



一年で一番の収入源である年賀状の仕事が終わりました。体調不良でお休みしている人が多く、人手が少ない中でみんなで協力しながらの作業でした。

年賀担当のKさんのお母さんがボランティアでお手伝いに来てくださいました。プリンターにハガキをセットしたり、印刷納品書の記入など、お陰で随分と助かりました。

色々なものが値上がりして

いる中で、前年度同様の値段設定で注文を受けました。お店に行くと簡単に作れる年賀状ソフトが沢山売られていますし、景気の低迷で年賀の注文がかなり減るのではないかと思つていましたが、年賀は昨年とほぼ同様の二六七件、喪中は三六件、合わせると三〇〇件以上のお注文を受けました。私は八月末から年賀状の新規のお客さんの開拓を考え、あちこちに声を掛けていました。おかげで私の知り合いだけで



年賀状のご注文
ありがとうございました

五件の注文を受けることができました。
来年は今年より更に良いものを作り、また皆さんに注文頂けるように頑張りたいと思います。
(k a n a)



野点



サンタさんがお出迎え



ピアノ伴奏とフルート演奏



ダンスタイム



記念撮影

十一月十四日（日）ロワジールホテルに於いて（財）北海道難病連旭川支部主催の第二十二回チャリティークリスマスパーティーが開催されました。毎年楽しみにしている野点があり、お茶を一服頂きました。会場には三〇〇名近いお客様と、沢山の学生ボランティアさんがいました。

子供にサンタさんからプレゼントがあり、名前を呼ばれるのですが姪は男の子と間違われてちょっと戸惑っていました。姪は毎年クリスマス・パーティーを楽しみにしていて、興奮して会場には殆どいることはなく、会場の外で走り回つたり、サンタさんに遊んで貰つたようです。

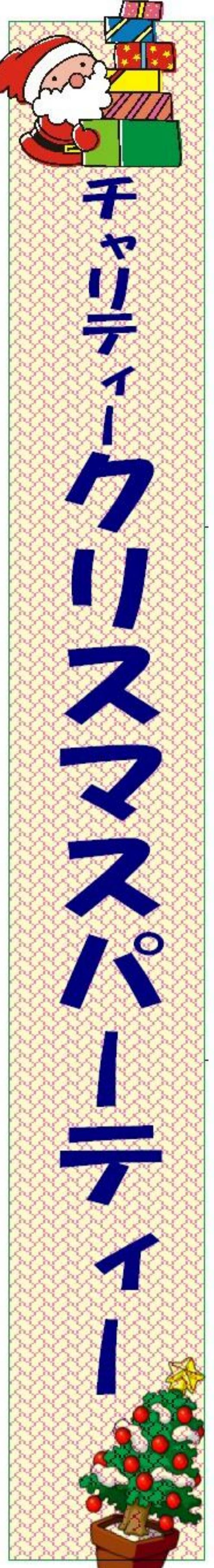
今年もスイング・メツセンジャーズ・オーケストラの生演奏があり、ダンスタイムになりました。オーディションでは同じグループの方が絵を競り落とします。

景気の悪化している中で協賛をいただいた企業や個人の方、何ヶ月も前から準備をしてくれた役員さん、ボランティアの学生さん、ありがとうございました。（k a n a）

がないプロの演奏に会場全体が聴き入つていました。来賓の挨拶が終わり、会食が始りました。

今年の料理は一般食とIB D食に別れています。IB D食とはクローン病や潰瘍性大腸炎の患者さん用に考えられた低脂肪、纖維の少ない食事です。

私はワゴンセールでお目当



お楽しみ抽選会では昨年と一昨年、三等が当たりました。が今年は何も当たりませんでした。私はと同じテーブルで初めて参加した方が一等が当たりました。クジ運が無くて当たったこと無いのにと驚いていました。

今年の年末は工房での年賀状担当と難病連クリスマスパーティの実行委員が重なつて、とても多忙でした。年賀状担当は今年が初めてで、他の二名のうち一人は昨年の担当者でベテランなので言われるままに進めていけばいいので、私は楽させていただいたと思います。「間違わないように!」とか「印刷ミスを出さないよう」と緊張していたのか、「毎夜のように夢を見て、印刷をするところとか、パソコン操作をしなくちやという場面で、3時頃ムクツと起きあがり部屋を見回し、プリンターやパソコンを探しては「落ち着いて、今は夜中」と言い聞かせてまた眠りにつきました。そのまま眠れず、起きて本を読んだりすることも度々、安定剤や睡眠薬も処方してもらいましたが、どれもなんだか調度良くは効いてくれません。その後昼食後に安定剤を飲むことになつて少し良いようなみなぎるやる気の空回りだつたのかもしれません。

クリスマスの準備はこんな事で電話かけには参加出来ませんでしたが、一齊行動で車に同乗し旭川市内を二日間走りまわり、前日にはプログラム他の印刷などを手伝いました。そして当日、今年はたくさんのお客様が来ました。そこで工房、三者合同の新年会が行われ二名が参加しました。

今年はたくさんの学生ボランティアさんが集まつたというので、ゆつくり楽しめるかもと思ったのですが、JRで通勤している方は列車が雪の為に運休になり、参加できないというハプニングが起きました。

K藤支部長の開会の挨拶があり、かがやき旭川所長のM谷さんが乾杯の音頭をとりました。そこでK山、二位はH原さん、三位はK川さんでした。やはりベテランが上位を独占しました。K藤支部長から賞状と金一封が授与されました。これを励みにまた来年も頑張りたいと思います。

(k a n a)



私の師走忙年末記

三者合同新年会

クローケン病を発症して今年で二十二年が経ちました。患者にとって薬は症状を改善させる為にきつても切れない大切なものです、大げさにいうと「命をつなぐもの」です。

しかし効果がある反面、副作用もあるのも事実です。今までに様々な薬を飲んできました。同じ作用をする薬でも、その病院によつては扱っていない薬もあり、薬を変えたことで胃がもたれたり関節が痛くなったりと、軽い副作用は経験していました。

二ヶ月に一度レミケードという点滴の治療を受けていますが、この治療をするようになつてから痰が出るようになり、一時は痰がのどに張り付き窒息しそうになりました。それを飲むと症状が改善されましたが、体質が変わったのか目や喉の渴きが気になるようになりました。

薬の副作用にご用心!

をする薬に変えてもらいましたが、これが今回の騒動の始まりでした。

飲み始めて二週間くらいすると症状も落ち着きましたが、手足にしびれがあることに気がつきました。レミケードの副作用で手足の血行障害で指先がしびれるようになり、症状を改善するためにビタミンEとビタミンB12を処方され改善していました。

しびれは段々とひどくなり、ピリピリというよりはビリビリとした痛みになり、痛みでなかなか眠れないほどでした。初めて神経内科を受診し、筋電図という検査をすることになりました。

ベットに横になり手足に電極を付け、電流を流してデータをとるのですが、これがとても痛くて、爪楊枝のような先の尖ったもので刺されてしまうような感じです。足よりも手の方が痛みを感じます。電流が流れると衝撃で手が跳ね上ります。

検査時間は四〇分位だつたと思うのですが、とても長く感じました。

筋電図のデータからは異常は見られず、症状を改善させる為にしびれ止めを処方されました。

飲み始めて二日くらい経つとしびれも改善されホッとしましたのもつかの間、今度は目は開いているのに頭がボーッとして寝ているような感じと、胸が重苦しい感じで段々ひどくなり初めて動悸を体験しました。「もしかして副作用?」とやつと気がつきました。

それから院外処方箋でもらった用紙を見てみました。目の充血・目の渴き・手足のしびれ・胸の痛み・頭がボーッとする;書かれている症状はすべて当てはまりました。去痰剤としびれ止めの薬をすぐの中止すると不快な症状は改善されました。

今まで処方された薬を何となく飲んでいましたが、薬は怖いと今回改めて感じました。

(kana)



◆◆編集後記◆◆

■頭の中で構想を練つてはいましたが、文章を書き始めたのがお正月休み。次回はこんな事が無いように早めに作業しなければばば。(kana) 一月三日に腎臓移植を受け現在入院中です。順調に回復しています。(Kちゃん)



使う方の立場に
たった福祉用具選びをお手伝い

(財)北海道難病連
福祉機器事業旭川営業所

「かがやき旭川」
24-7900

◇介護用品・福祉機器・住宅改修レンタル業務などお気軽にご相談下さい。